

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 2 年 4 月 30 日 (2020.4.30)

【公表番号】特表 2019-516156 (P2019-516156A)

【公表日】令和 1 年 6 月 13 日 (2019.6.13)

【年通号数】公開・登録公報 2019-022

【出願番号】特願 2018-548687 (P2018-548687)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/041 (2006.01)

B 6 0 R 16/02 (2006.01)

H 0 1 H 13/02 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/041 4 8 0

B 6 0 R 16/02 6 3 0 L

H 0 1 H 13/02 B

G 0 6 F 3/041 6 6 2

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 3 月 19 日 (2020.3.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 5】

図示の例において、アクチュエータ 1 6 はタイロッド電磁石として設計され、筐体 1 0 に弾性支持されアクチュエータコイルを有する積層構造の固定子（固定子 2 6）と、操作要素 1 2 に強固に結合された電機子コア（電機子 2 8）とを含む。固定子 2 6 は移動可能なカウンタマス 2 0 を形成する、又は含む。3 0 で示される空隙をタイロッド電磁石に設ける際には、ディスプレイ 1 0 とカウンタマス 2 0 の互いに対する最大撓みを検討する必要がある。固定子 2 6 は筐体 1 0 上で弾性的に支持されている（ばね - 質量減衰システム 2 2）が、別法として、操作要素 1 2 に弾性的に結合されてもよい。操作要素誘導手段は 3 2 として模式的に示されている。筐体 1 0 は、車両 2 4（例えば車両の計器パネル）に固定されている。